

商業活性化ワーキング会議録

『小郡駅前活性化スタートダッシュイベント事業』の実施に向けた 実行委員会が立ち上がりました！ ★実行委員メンバーを募集中★

平成30年5月14日（月）に、小郡市商工会館にて第6回目となる商業活性化ワーキング会議を開催しました。当日は、まずは、第4回から本格的に検討を進めている「小郡駅前活性化スタートダッシュイベント事業」について、これまでのワーキング会議の到達点を踏まえた上で、実現に向けてどのような形で進めていったらよいかを、ワーキング会議の講師である有限会社日智（ニッチ）代表取締役の佐藤さんからお話をいただきました。

佐藤さんからは、「今回の取組は、小郡市ではこれまで無かったものであり、皆さんが平日や休日を惜しまず話し合われてきて本当に良い案が出来ている。ぜひ、実現に向けてサポートしていきたいし、実現に向けては実行委員会を立ち上げて検討を進めてはどうか」との提案をいただきました。

佐藤さんの話を踏まえ、ワーキング会議内で実行委員会メンバーを呼び掛けたところ、「是非、参加したい」と5名の方から意思表示があり、実行委員会を立ち上げることになりました。今後は、この実行委員会の中で、イベントの詳細を話し合っていきます。

実行委員会では、イベントの内容を一緒に考え、盛り上げていくメンバーを募集します。今回ワーキング会議に参加できなかった方も、また、これまでワーキング会議に不参加の方でも構いません。一緒に実現を目指しませんか！（実行委員会への参加を希望される方は、小郡市商業活性化協議会事務局までお問い合わせ下さい。第1回を6月4日（月）18：00～商工会館で開催します。）



大保道公園を舞台に、レイアウト案を考えました！

現在、イベント会場として大保道公園を想定しています。そこで、今回のワーキング会議では、①大保道公園までの来訪者の導線、②大保道公園内の会場レイアウトの2点について、公園の図面を使って話し合いました。

①については、西鉄小郡駅からの誘客のために公園の北側と南側の両方の道路からの導線を考える。

②については、公園内で、雑貨・物販・体験・飲食の各ブースを配置する案と、公園内は雑貨・物販・体験ブースとし、飲食系のブースは別に会場を設ける案の2つの案が出されました。

このほか、「七夕のまち小郡を活かした取り組みを盛り込めないか」や、「地産地消で野菜を販売してはどうか」、「トイレの問題を考えておくことも必要では」など、イベントの内容や運営面での意見も出されました。

実行委員会では、今回の意見も踏まえながら、イベント事業の更なる充実を図ります。



次回は平成30年6月18日（月）18：00から

次回は、実行委員会で話し合われた内容について協議する予定です。ワーキング会議は、小郡市が好きで、西鉄小郡駅周辺地区の活性化に関心・チャレンジしたい事業者及び一般の方なら、どなたでも参加可能です。詳細については、小郡市商業活性化協議会事務局までお問い合わせ下さい。皆様のご参加をお待ちしています！！

発行・お問い合わせ先：

小郡市商業活性化協議会（事務局：市商工企業立地課）

（電話：72-2111（内線142） FAX：72-5050 E-mail:shoko@city.ogori.lg.jp）